第37期 貸借対照表【合算】

(2025年3月31日現在)

単位: 千円

					借		方							貸		方	半 □・ □
			科		目		金	額			利			目		金	額
(資	産		の	部)			(負	債	0	0	部)		
流		動		資	ŧ	産		18,257,047	流		動		負		債		3,803,948
	琈	金金	<u>~</u>	及	預	金		13,385,315		短	期	1	昔	入	金		C
	E.	7		蔵		品		20,064		未		扌	7		金		3,255,194
	7	<u>-</u>		替		金		15,098		未	=	払	乽	責	用		151,430
	前	J	払		費	用		1,703		未	払	法	人	税	等		82,524
	未	=	収		収	益		52,485		未	払	;	肖	費	税		C
	貸	Ĭ		付		金		290,409		預			IJ		金		3,395
	未	=		収		金		5,136,764		前		5	受		金		88
	仮	Ī.		払		金		0		仮		5	受		金		C
	木	ζ		償		権		310,552		賞	与	Ē	31	当	金		13,562
	貸	全 任	IJ	引	当	金		△ 955,346		术	イ	ン	卜 弓	出当	金		44,299
										保	証債	務力	損 失	引当	金		240,392
										利	息 返	還力	損 失	引 当	金		13,060
固		定		資		産		7,885,847	固		定		負		債		1,893,325
	有		固	定		産		38,356		長	期		昔	入	金		C
	결		物		設	備		29,428		繰	延	税	金	負	債		1,778,727
	車					輛		1,488		退			寸 弓		金		100,367
	器		具		備	品		7,276			員 退						14,040
			、資 		(有形			163		リ	<u>ース</u>	債務		1年起			190
	無		固.	定	· 資	産		6,646	<u>負</u>	J. I.	債		合	<u>+n</u>	計		5,697,273
	ン		<u> </u>	,		ア		476	(純		産	の	部)		1000010=
	ŧ		5	加	入	権		6,169		·⁄×	主		資		本へ		16,220,125
	+ Љ ≥	欠 乙	σ	/H	の 次	ᇔ		7 040 044		資 ^{III}) (本		△	金		100,000
	投資		の +	他 · /-	の 資 ェーエ	産業		7,840,844	/	fl]	益、	剰		余	金		16,120,125
	招		有			券		7,790,557		別	途		責	<u>寸</u>	金		2,150,000
			前		ム費	用		2,950		利繰	益 越 ⁵		集 ⊁ ≖	備	金 金		25,000
	緑		税	, 積	金 資立	産金		0 9,642			越っ			朝 余			13,945,125
	拐 敷		٠.		*************************************	金		17,344	評	価	ァゥ ・ 換				きノ 等		(1,409,020) 4,225,495
	ガイ		· 他		*	本 等		102,400			証券						4,225,495
	貨			。 引	当	金		△ 82,050		F IIII 資		の	部	左 版 合	計	 	20,445,620
資				部	 合	計		26,142,894			純資						26,142,894
只	产土	• • •		нΡ	Ц	ΗΙ		20,142,034	火 1	۲,	作じ 只	土土	٧)	нг Ц	μΙ		20,142,034

個別注記表

1.企業結合等関係

当社とちばぎんジェーシービーカード株式会社は2023年6月5日付で吸収合併契約を締結し 効力発生日を2024年4月1日としてちばぎんカード株式会社を吸収合併存続会社とする吸収 合併を実施しました。

合併に伴い旧ちばぎんカード所有のちばぎんジェーシービーカード株式60株は償却。 償却価格282,440,000円

合併比率はちば」株1株当たりちばぎんカード株6株を割り当て。

合併後の発行済株式数は6,640株。

2.重要な会計方針に係る事項

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券の評価は、時価のあるものについては、期末日の市場価格等に基づく時価法 (売却原価は移動平均法により算定)、時価の無いものについては、移動平均法による 原価法により行っております。

なお、その他有価証券の評価差額については、全部資本直入法により処理しております。

- (2) 固定資産の減価償却の方法
- ①有形固定資産

有形固定資産のうち建物附属設備は2020年度より定額法を採用しております。 有形固定資産のうち工具器具備品は定率法を採用しております。

②ソフトウェア

自社利用のソフトウェアについては、利用可能期間(5年)に基づく定額法により償却しております。

- (3)引当金の計上基準
 - ①貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、期末残高に対して自己査定を実施し、実績率および個々の債権の回収可能性を検討して必要額を計上しております。

②賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に対応する見積額を 計上しております。

③退職給付引当金

従業員分については退職金規程に基づき、役員については内規に基づき、算定した退職 慰労金支給額の相当額を計上しております。

④保証債務損失引当金

保証債務履行による損失に備えるため、期末保証債務に対して自己査定を実施し、貸倒実績率および個々の債権の回収可能性を検討して必要額を計上しております。

⑤利息返還損失引当金

債務者から利息制限法の上限金利を超過して支払った利息の返還請求に備えるため、 将来の利息返還損失額を合理的に見積もり必要額を計上しております。

⑥販売促進費(ポイント)引当金

カード会員のポイント利用に備えるため、有効期間中の総付与ポイントから利用ポイント及び失効ポイントを差引き、残ポイントに有効期間内利用率と単価5円を乗じて算出しておりましたが、MUNのFC向けポイント引当金算出マニュアルと同じ方式で算出することに変更しました。

(4)法人税等の税率の変更による繰延税金資産および繰延税金負債の金額の修正「所得税法等の一部を改正する法律」(2025年法律第13号)が2025年3月31日に成立したことに伴い、2026年4月1日以後に開始する事業年度から「防衛特別法人税」の課税が行われることとなりました。

これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実行税率は従来の33.37%から2026年4月1日以後に開始する事業年度に解消が見込まれる一次差異については34.22%になります。この税率変更により、繰延税金資産は964,809円増加し、その他有価証券評価差額金は54,595,076円減少し、法人税等調整額は964,809円減少

しております。再評価に係る繰延税金負債は54,583,180円増加しております。

- 3.株主資本等変動計算書に関する注記
 - (1)事業年度の末日における発行済み株式の数 普通株式:6.640株

(2)剰余金の配当に関する事項

①事業年度中に行った剰余金の配当

剰余金の配当は金銭により、次のとおり行っている。

決議:2024年6月28日開催の定時株主総会

基準日:2024年3月31日(合併前)

合併前の旧ちばぎんカード

配当額:512,214,000円 (1株当り512,214円、合併前の発行済株式数1,000株)

合併前の旧ちばぎんジェーシービーカード

配当額:2,326,348,660円(1株当り2,474,839円、合併前の発行済株式数1,000株 - 旧ちばぎんカード持分60株=940株で計算)

注:ちばぎんカード持株分60株に対しては同社と4月1日付で合併したため、配当対象外とした(発行済株式数1,000株に対し940株で配当金額を計算)。

配当総額:2,838,560,160円

②事業年度末日後に行う剰余金の配当

剰余金の配当は金銭により次のとおり行っている。

決議:2025年6月30日開催の定時株主総会

配当総額:1,409,014,640円 (1株当り212,201円)

基準日:2025年3月31日